



Smile Duck

3月号

アヒル組クラス通信

担任：安井日菜

とうとう、4月から始まった Smile Duck も今月で最終号になりました。入園当初の子どもたちの姿を思い返すと、心身共に、一人一人の大きな成長を心から感じ、私自身言葉にならない思いがこみ上げてきます。至らぬ点多かったかと思いますが、いつも温かく見守ってくださったアヒル組の保護者の方々には感謝してもしきれない思いです。残された貴重な数日、大好きなアヒル組の子どもたちと過ごす時間を大切に過ごしていきたいと思います。最後までどうぞよろしくお願いいたします！



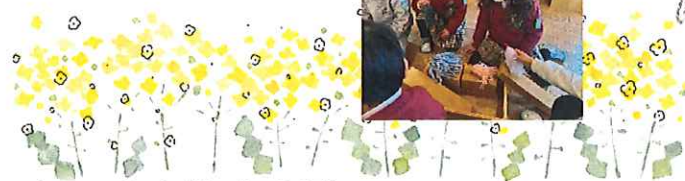
造形展ありがとうございました。

先日は、お忙しい中造形展にお越しいただきありがとうございました。事前に子どもたちに造形展についての話をすると、保護者の方々に自分の作ったものを見てもらうことをとても楽しみにしていた子どもたち。造形展当日も、お家の方に「これ見て！」「こっちだよ！」と自分の作ったものを得意気に指さす姿や、恥ずかしそうにもしながらお家の方の手をひいてお部屋を見て回る姿、そして「これは〇〇ちゃんの！」とお友達のことを紹介する姿まで見られました。様々なことを思い出しながらにこにことお話する子どもたちの様子と、その話を耳を傾けて聞く保護者の方々の様子を見てみると、“幼稚園での活動を通して子どもたちが感じたワクワクをお伝えできたかな。”と私自身もとても嬉しく、幸せな気持ちになりました。子どもたちの作品は持ち帰っていただきますので、またお家でもゆっくりご覧になってください♪



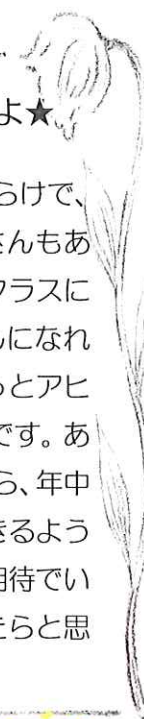
ひらひらちゃんのお城を作りました。

とうとう大好きなひらひらちゃんも、みんなのお家に連れて帰ってあげる日になりました。幼稚園で一緒に遊べる最後の日ということで、子どもたちに何をしたいか聞いてみると「大きいお城を作ってあげたい！」と！他クラスからも積み木を借りて、沢山の積み木を使ってお部屋にお城を作りました。自分のひらひらちゃんを動かしながら友達と何やら熱心にお話し、想像の世界に入り込む様子がとても可愛らしかったです。最後は「一緒に帰ろうね。」と大事そうに袋に入れて、お家に持って帰りました。



今月の主な遊び・活動

- 残りの日々、アヒル組のみんなできりたいことをみんなでお話して遊びます。
- 進級に向けて、他クラスのお友達と交流する機会を作り、一緒に遊びます。



お兄さんお姉さんクラスになるよ★

入園してから何もかも初めてのことで、不安になりながらも頑張ってきた年少組さんもあと少しで終わり、アヒル組のみんなは年中クラスになります。子どもたちに話すと「お姉さんになれる！」とワクワクした気持ちの反面、「ずっとアヒル組がいい！」と寂しい気持ちもあるようです。あと少しのクラスでの関わりを大切にしながら、年中さんに向けて、身の回りのことは自分でできるように再度確認しつつ、ワクワクした気持ちや期待でいっぱいになれるよう、毎日を過ごしていけたらと思います。😊



お願いします

年中組になると、ロッカーなどの目印であるマークシールがなくなります。「安井ひな」というように漢字とひらがなでの表記になりますので、自分の名前を認識できるよう、一緒に見ていただきますよう、よろしくお願いいたします。

ぴよぴよメッセージ 最終号

ひよこ組クラス通信

担任：久保 果穂

園庭の花の芽が顔を出そうしているのを見て、暖かい春の訪れが待ち遠しいです。しかし、それと同時にひよこ組と一緒に過ごす日々も残り数えられる日数となり寂しさも込み上げてきています…。子どもたちと、この1年間で楽しかったことを思い返して、自信を持ってもらいたいと思います♪そして3月は、もっとやってみたいことをできる限り一緒に叶えられるように過ごしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

1年間の遊びの軌跡

先日は造形展にお越し下さりありがとうございました。1年間のひよこ組での様子を、実践発表を通して皆様にお伝えできる機会があり本当に嬉しく思います。最後まで聞いて下さりありがとうございました。保育室では、子どもたち一緒に作品を見て頂いている中で、「この時、家でお話してくれてたね!」という会話や「これ作ったって言ってたもの?」というやりとりが見られ、幼稚園であったいろいろな出来事や思いが記憶に残り、おうちでも自分の言葉でお話してくれてるんだなと思うと、とても嬉しくなりました。おうちでの経験や、おうちの人に聞いたことも子どもたちは日々沢山吸収して繋がり、この1年間ひよこ組での遊びが盛り上がりました。

造形遊びでの汚れも日々綺麗にお洗濯して下さい、保護者の皆様のご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

みかんの種

先日、お給食でみかんを食べた日に、再び子どもたちから「へびさん、またお風呂に入れてあげれるな〜!」という声が聞こえてきました(^^)そんな中、あるお友だちのみかんから種が出てきました。それに気づいたお友だちが「埋めてみたらみかんの木がもう一個できるやん!」と嬉しそうにお話をしていました。

どこに植えたらいいか、子どもたちと会話の時間に話し合ってみると、みかんの木の近くや、砂場、松組さんに聞いてみる等、いろいろと案が挙がってきました。



松組さんにお話をきいてみよう

松組さんがプランターで何かを育てていることに気づいたようで、みかんの種もどうしたらいいかきっと知っているはずと聞いてみることに。土は栄養があるもの、水は毎日1回、土が乾いてないか見る等の確かなアドバイスをたくさんもらいました。子どもたちもお兄さんお姉さんに聞きたい事、話したいことを伝え、聞いてもらったり教えてもらったり、貴重な時間を過ごせたように思います。さあ、これからこのみかんの種はどうなるのか…。最後まで子どもたちと考えたり試してみたり取り組んでいきたいと思います。



今月の主な遊び・活動

- ひよこ組の皆でしたいことをできる限り実現したいと思います。
- 他クラスのお友だちと一緒にコーナー遊びや、朝の会をして、交流を楽しみたいと思います。

ありがとうございました

1年間、沢山の素材集めにご協力下さりありがとうございました。子どもたちは触れていくうちに「こんなんできた!」とおもしろがったり、遊びに必要な物を自分で作ったりする楽しさを見つけることができるようになりました♪

Bunnies

3月号

うさぎ組クラス通信

高柴 菜都乃

厳しい寒さが続いていましたが、少しずつ暖かい日差しも感じられるようになってきました。早いもので今年度うさぎ組で過ごす日々も1ヶ月を切り、その実感が湧いてきました。この1年の大きな成長に嬉しさを感じる一方、やはり寂しい気持ちが溢れてきました。子ども達の新しい園生活が始まった大切な1年を担任として見守らせて頂けたこと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。3月は子ども達とうさぎ組の皆でやりたいことを実現できるように沢山会話をしながら、大切に毎日を送っていききたいと思います。

最近の子ども達は…？

この1年で色んなことができるようになった子ども達。入園当初はロッカーにリュックを掛けるのも一苦労でしたが、今は完璧です♪色んな習慣が身に付いた子ども達。パンの袋が自分でできるようになったり、担任に声を掛けられなくても次の人が読みやすいように絵本棚の絵本を向きを揃えて並べたり、お皿をピカピカにできた友達に「凄いやん！」と嬉しい言葉を掛けてあげたりと、行動だけでなく、思いやりの気持ちの成長も見られるようになったことに喜びを感じます。最近では年中さんや年長さんが大縄跳びをする姿への憧れから、大縄跳びに挑戦する子も増えてきました。できるようになった子が「ここらへんで跳んだらいけると思うよ。」とアドバイスしてあげたり、手を取り合う姿は、心が温かくなります♪



1年間の遊びの記録

先日は造形展にお越し頂きありがとうございました。3学期が始まり少しずつ、1学期から遊んだ活動の作品を展示していると、「これ、めっちゃ楽しかったやつや。」「皆で絵の具でお絵描きしたなあ。」等、子ども達のその作品と一緒に貼っていたドキュメンテーションの写真を見ながら、友達と会話が広がっていました。5月のシールの作品を見て「子どもの時に遊んだやつやん！」と言っていたときは、思わず笑ってしまいました。驚いたのが、どの作品も子ども達の記憶に深く残っていたようで、「その時のことを思い返しながら会話していたり「これ〇〇ちゃんのやつ！」と自分の作品以上に友達の作品を覚えてくれていたことが担任として非常に嬉しく思いました。造形展の時に、子ども達が小さな先生になり、「ハサミで切り開きしてさ…、こっちはね。」とワクワクしながら嬉しそうに保護者の方にその時の様子やこだわったポイントなどお話す姿にも、成長を感じ、子ども達の思いや表現の育ちも感じました。オオカミさんに会いたい気持ちから、色んな会話や遊びが深まり、改めて、ジグザクに動きながら進んでいくプロジェクトアプローチの面白さを子ども達から学ばせてもらうことができました。これからどんなことに興味関心を持ち、遊びが進んでいくのか、ますます楽しみです。

今月の主な遊び・活動

- ・他クラスの友達と、交流する機会を作り、一緒にコーナー活動をしたり、朝の会で歌を歌ったりします。
- ・うさぎ組の皆でやりたいことを出し合い、できるだけ実現できるようにしたいと思います。

この1年間、沢山の素材集めにご協力いただきありがとうございました。子ども達が色んな素材に触れ、遊びを深められたのも、保護者の皆様にご協力頂いたおかげです。本当にありがとうございました。今月は不用なタオルがありましたら、お持ち頂きたいです。よろしく願いいたします。



KO・A・LAND

3月号

コアラ組クラス通信

担任：東谷帆乃華



だんだんと日が長くなり、少しずつ春が近づいてきていますね。皆様、いかがお過ごしでしょうか。いよいよ「KO・A・LAND」も最終号となりました。入園当初の子どもたちを思い返すと、本当に身体も心も大きく成長したなと感じます。造形展後から、少しずつ子どもたちに進級の話をしているのですが「先生、コアラ組さんとお別れするの寂しいよ～」と言うと「まだ幼稚園で一緒に遊べるやん！」と子どもたちが励ましてくれました(笑)残りわずかのコアラ組。「楽しかった!」「コアラ組大好き!」という気持ちで終わることができるよう、一日一日を大切に過ごしてまいります。

今月もどうぞよろしくお願いいたします。



造形展ありがとうございました!

少しずつお部屋ができあがっていく様子を見て、造形展の日を心待ちにしていたコアラ組さん。当日は、照れながらも自信を持って「これ〇〇の!見て!」と、自分の作品やお友達の作品を指差して教える姿に、心が温くなりました。子どもたちの言葉だけでは、プロジェクトの繋がりやきっかけがわかりづらい部分もあったかと思います。そんな活動のお話や作品を通しての子どもたちの成長を、保護者の方とお話することができてよかったです。また、子どもたちと一緒に、ベタくんを始めとする様々なお友達のファンタジー要素を楽しんでいただけて、私まで嬉しい気持ちになりました。最後になりましたが、子どもたちが思いきり楽しんで造形遊びができるよう、いつもたくさんの素材集めにご協力いただき、本当にありがとうございました。



切り開きしてみたよ☆



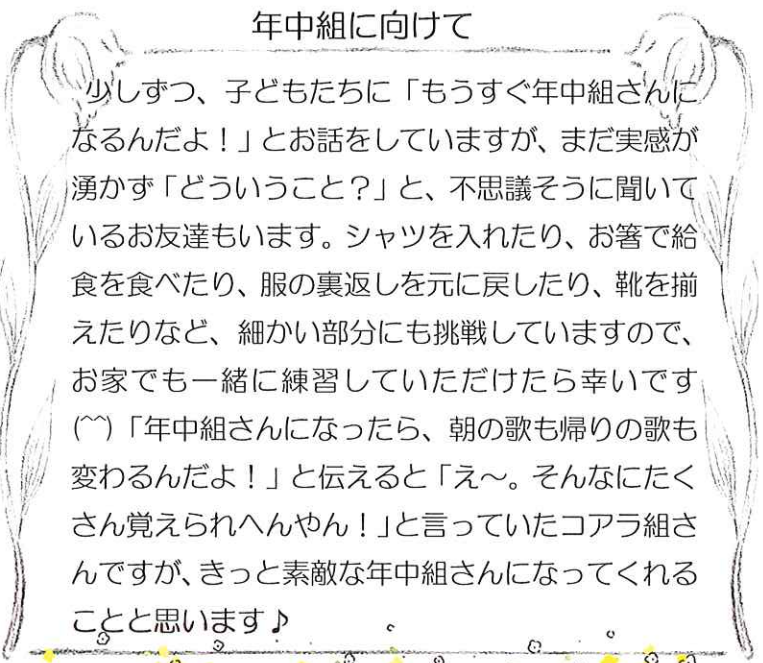
3学期になり、以前よりハサミを上手に使えるようになってきた子どもたち。参観時、保育室に展示していた作品をご覧になられた方もいらっしゃると思いますが、切り開きに挑戦してみました。実際に子どもたちの前で紙を折ってハサミで切り、開いて見せると「うわぁぁ〜!!」と、まるでマジックショーを見ているかのような反応でした(笑)いざ、子どもたちも挑戦。「全然できな〜い。」と困っているお友達もいましたが、隣で教えながら一緒にやってみると「うわ!1個しか切っていないのに開いたら2個になってる!」と切り開きの面白さに気づき「先生、もう一回やっていい?」と何枚も楽しむ姿が見られました♪



今月の主な遊び・活動

- ・進級に向けて、他クラスのお友達と交流する機会を作って一緒に遊んでみます。
- ・ベタくんやくもちゃんたちと、最後にどんなことをしてみたいか、子どもたちと相談して遊びます。

年中組に向けて



少しずつ、子どもたちに「もうすぐ年中組さんになるんだよ!」とお話をしていますが、まだ実感が湧かず「どういうこと?」と、不思議そうに聞いているお友達もいます。シャツを入れたり、お箸で給食を食べたり、服の裏返しを元に戻したり、靴を揃えたりなど、細かい部分にも挑戦していますので、お家でも一緒に練習していただけたら幸いです(〇)「年中組さんになったら、朝の歌も帰りの歌も変わるんだよ!」と伝えると「え〜。そんなにたくさん覚えられへんやん!」と言っていたコアラ組さんですが、きっと素敵な年中組さんになってくれることと思います♪



お願いします

年中組になると、ロッカーなどの自分のマークシールがなくなり、名前のみの表記になります。自分の名前を「苗字(漢字)・名前(ひらがな)」で認識できるよう、お家でも一緒に見てあげてください(〇)

PANDERFUL !

3月号

パンダ組クラス通信

担任 柴田 沙耶

今年度最終月…パンダ組と一緒に過ごせるのもわずかとなってしまいました。クラス担任として共に過ごしてきたからこそその一人ひとりの個性。出来るようになったことが増えたのも素晴らしいですが、入園当初は「ママ～」と泣いていた子どもたちが、今では当たり前のようにお友達と遊び、一緒に過ごすことの楽しさといった集団生活でしか感じられない充実感も味わえるようになってきているなと思います。残り少ない日々の中でも、子ども達の素敵などころをたくさん見つけていけたらと思います。最後までどうぞよろしくお願いいたします。

造形展ありがとうございました

先月は、木の実幼稚園の大きな行事の一つである『造形展』にお越しいただき、ありがとうございました。楽しんでいただけましたか。何度もお部屋に足を運んでくださる方もいてとても嬉しく思いました。パンダ組の子どもたちはどの子も楽しく造形活動に取り組み、お友達がやっていると「自分も…♪」となる子が多いです。この1年で、クラスでお話をしてイメージを広げたり、お友達と異なる考え方を共有したり、様々な方法での表現ができるようになったなと展示しながらも大きな育ちを感じていました。何よりもそれぞれの遊びにたくさんの思いが込められるようになっていきます。年少さんの表現は一見「これは何？」となるようなものもありますが、お話を聞いてみると、「これは〇〇で…！」と、とてもワクワクした様子で教えてくれます。私はいつもその時間が楽しみです。これからもいろいろな表現活動に期待しています。

年中組さんになるということ

進級の時期が近づいてきているので、年中組さんになるということをお話することが増えています。年下の学年のお友達に優しくしてあげるなど素敵な意見が挙がっていました。また、自分でできることはやってみようとする、困ったことは自分の言葉で表現し伝えるなど、人との関わりが増えていくからこそ頑張っている姿も見られます。毎日のやり取りの中で丁寧に伝えていけたらと思います。

パンダ組でしたいことは？

パンダ組で過ごすのもあと少しということで、先日の会話では『パンダ組さんでしたいこと』を話してみました。これまでにしたことを振り返りながら「もう1回したい！」「こんなこともしてみたい！」を聴いてみると、私が想像していた以上にいろいろなことを覚えてくれていました。可能な限り叶えていきたいと考えています。学年が上がっていくにつれて、更にたくさんの刺激を受けていく子どもたちだと思います。「パンダ組も楽しかったな～」と時々思い出してもらえるといいなと思いました。

お願いします

年中組からマークがなくなります。「柴田(漢字)さや(ひらがな)」と文字だけでも自分の名前がわかるように意識してみてください。

今月の主な遊び・活動

- ・進級を意識して、他クラスのお友達との関わりを楽しみます。
- ・自分の気持ちや思いを言葉で表現できるようお話しします。